

ミネベアミツミ、「知的財産に関する新型コロナウイルス感染症対策支援宣言」に参画

ミネベアミツミ株式会社は、「知的財産に関する新型コロナウイルス感染症対策支援宣言」に参画いたしました。

当社は、この参画により、世界保健機関（WHO）が新型コロナウイルス感染症まん延の終結宣言を行う日までの間、新型コロナウイルス感染症のまん延終結を目的とした開発・製造などの行為に対しては、一切の対価や補償を求めることなく、当社が保有する特許権、実用新案権・意匠権・著作権の権利行使を行わないことを宣言いたします。

ミネベアミツミは、今後も感染拡大防止に必要な支援を続けてまいります。

「知的財産に関する新型コロナウイルス感染症対策支援宣言」Web サイト

<https://www.gckyoto.com/covid19>



【新型コロナウイルスに関連するミネベアミツミグループの取り組み】

ミネベアミツミでは、医療分野において、人工呼吸器や人工心肺装置などの様々な医療機器に、ベアリング、各種モーター、センサー、電源、半導体、コネクタなどを供給しており、高まるニーズに対して、万全の供給体制を整え、最優先の稼働を行ってまいりました。

感染症や火山噴火などの災害対策として各地で備蓄していた N95 マスク 22 万枚をはじめとする医療アイテムは、国内外の工場所在地の 150 にのぼる医療機関や日本医師会、東南アジア進出国政府などに寄贈させていただいております。

また、社外への感染被害抑止及び従業員の安全確保に取り組むとともに、生産・営業活動を含む事業活動全般において、部品メーカーとして供給責任を果たすため、2020年4月1日より、従業員の使用を目的として、当社浜松工場のクリーンルームにて、マスクの自社生産を開始いたしました。

2020年6月26日より、日本におけるマスクの供給不足の中、マスクを必要としているさまざまな方々に少しでもお役に立てるよう、マスクの外部販売を開始しております。

（プレスリリース 6月26日 [ミネベアミツミ、Amazon.co.jpにてマスク販売を開始](https://www.minebea-mitsumi.com/press/20200626)）

【ミネベアミツミグループについて】

ミネベアミツミは、IoT(Internet of Things)時代に貢献するエレクトロメカニクスソリューションズ**プロバイダーとして世界シェア No.1**を誇るミニチュア・小径ボールベアリングに代表される超精密機械加工技術から、モーター、センサーや、半導体、無線技術に至るまで、幅広い先端技術を相い合わせ、常識を超えた「違い」で新しい価値を作り出す「相合」精密部品メーカーです。

設立年月日： 1951年7月16日
資本金： 68,258百万円(2020年3月末現在)
代表者： 代表取締役 会長兼社長執行役員 (CEO & COO) 貝沼 由久
事業内容： ベアリングなどの機械加工品事業、
電子デバイス、小型モーターなどの電子機器事業、
自動車部品・産業機械・住宅機器事業
上場証券取引所： 東京、名古屋
連結売上高： ミネベアミツミグループ 978,445百万円
(2019年4月1日～2020年3月31日)
エイブリックグループ 30,574百万円
(2019年4月1日～2020年3月31日) ***
従業員数： 連結約10万人
拠点数： 27か国 製造・研究開発94拠点、営業91拠点、計185拠点
ウェブサイト： www.minebeamitsumi.com

*エレクトロメカニクスソリューションズは、ミネベアミツミ株式会社の登録商標です。登録番号は5863395号です。

**外径22mm以下のボールベアリング市場。ミネベアミツミ調べ。

*** エイブリックグループは、2020年4月30日付で、経営統合によりミネベアミツミグループの一員となりました。

報道関係お問い合わせ先：

ミネベアミツミ株式会社 広報・IR室

Phone: 03-6758-6703

Fax: 03-6758-6718

E-mail: koffice@minebeamitsumi.com